

い
ず
み
さ
の
教
育



問合先
学校教育課

放課後学習支援について

泉佐野市では、子どもたちの学びの状況などに応じたきめ細かな指導や支援を行うことにより、子どもたち一人ひとりの学力や学習意欲の向上を図ることを目的として、放課後学習を支援する「泉佐野まなびんぐサポート事業（MS）」を実施しています。この事業は、平成23年度から試行的に始まり、現在では市内の全小中学校で実施しています。実施する学年や曜日、時間、学習内容については、それぞれの学校で設定していますが、どの学校でも学習は週1〜2時間程度となつていきます。学習にはたくさんの子どもたちが参加しており、昨年度は市内全体で延べ1万5千人以上となりました。

この放課後学習支援事業には、大学生や地域のみなさん、退職された教員など様々な人にボランティアとして協力していただいています。「将来、教員をめざして子どもと一緒に学習したいから」「子どもたちと関わることが好きだから」「自分が住んでいる地域の子どもたちのためにできることをしたいから」など、教育や子どもに対しての熱

意を持って意欲的に活動に参加してくれています。中には、何年にもわたって協力してくださっている人もいます。ボランティアの人から、「子どもたちが一生懸命学んでいる姿を見るのが嬉しい」「子どもたちがしっかりと話を聞いてくれるので、教えるのが楽しい」などの感想を聞かせてもらっています。

ボランティアの募集は随時行っており、学校教育課窓口で登録用紙などを配布しています。また、市ホームページ（学校教育課）から実施要項・学習支援ボランティア登録用紙などをダウンロードできます。子どもたちの学習を手伝っていただける人を募集していますので、興味のある人は、ぜひ問い合わせてください。（教員免許状は必要ありません）



学校園紹介



体験や経験を通して育ち合う
～はるかこども園～

はるかこども園がスタートして3年目になります。幼稚園児と保育所児が同じ施設で過ごしています。はるかこども園はJR「長滝」駅のすぐ側にあり、園周辺はのどかで四季折々の自然に触れることができる環境にあります。

【大切にしていること】

- 規則正しい生活リズムを身につけ、全身を使って遊び、丈夫な身体づくりを目指しています。
- 遊びや学びを通して、沢山の経験や体験をしながら、感じたことを言葉や身体で表現できる力を育て、共に喜び合い、認め合い、育ち合う関係づくりを大切にしています。
- 異年齢と関わっていく中で、思いやりや憧れの気持ちをもつことを大切に取組んでいます。
- 散歩先で見つけた生き物を飼育する中で、優しさや思いやりの気持ちを育て、全ての生き物に命があることを知り、命を大切にできる子ども達に育ててほしいと願っています。



【食育】

菜園活動に取り組み、夏はキュウリ、ミニトマト、ピーマンなど、冬はカブ、ほうれん草など、季節を感じながら育てています。収穫後は、年齢に合わせてクッキングを楽しんでいます。5歳児は、宿泊保育で包丁を使ってカレー作りを経験しています。自分達で作る姿が誇らしげです。

【子育て支援事業】

子育て中の保護者のみなさんが集い、つながりがもてるように、地域に根ざした子育て支援事業を行っています。

これからも、保護者のみなさんや地域との関わりも深めながら、子ども達が生き生きと楽しく笑顔で過ごせることも園にしていきたいと思ひます。

芝生の果たす役割
～日根野小学校～

日根野小学校の昼休みのグラウンドは、子どもたちの元気な姿であふれています。なかでも、グラウンドにある芝生の果たす役割はとても大きいです。平成22年8月に府の補助金を得て、グラウンドの一部が芝生化されました。以来、芝生化委員会を中心に、教職員やPTAと連携しながら毎年、芝刈り、雑草引き、施肥などの維持管理がされてきました。また、年に一度、その芝生を利用して「地域交流会」も行われています。

【芝生化の意義】

グラウンドを芝生化することにより、その弾力性や柔らかさで、転倒してもクッションの役割を果たし、心身に対する癒やし効果もあります。また、学校・家庭・地域の連携の拠点作りにもなっています。おかげで、屋外活動がより活発になっています。



【地域交流会】

昨年度で第6回となった「地域交流会」では、PTA主催の「みんなで遊ぼう会」とタイアップして、グラウンドや芝生の上でいろいろなイベントを行いました。芝生を刈り込んでコースを作った「グラウンドゴルフ」をはじめ、「キックターゲット」「魚釣り」「スマートボール」などを楽しみました。他にも、かかしの会による「どんぐり工作」やHJSによる「キャッチボール」を行いました。また、大鍋を使って手作りしたカレーライスやカップラーメン、ワッフルなどの販売もあり、子どもから大人まで世代を超えて大いに盛り上がりました。



【今後に向けて】

芝生化されて今年の夏で7年になります。改めて思うことは、芝生化委員会のみなさんが丹精込めて維持管理をしてくださっているおかげで、府内でも有数の良好な状態を保っています。また、現在はオーバースeed作業で冬芝も育てています。今後も子どもたちの笑顔と地域のコミュニケーションのために、この芝生を大切にしていきたいと思ひます。